



「積極的に行動して、課題を自ら解決できる児童・生徒」を目指して

校長 出口 晴基

例年にない早い桜の開花、春本番を迎えました。1年生の皆さんご入学おめでとうございます。2年生から9年生の皆さん進級おめでとうございます。さわやかなよい季節になりました。本校は、緑に囲まれた落ち着いた教育環境の中にあり、これまでに数々のすばらしい教育実践を重ねてまいりました。県内義務教育学校の第一号である「霧が丘学園」の校長として、4年目となります。その職責の重さを十二分に認識し、気持ちを新たに精一杯取り組みます。

本校は昨年度、小中一貫10周年を迎えたことを機に、「9年間で育てる子ども像」として「積極的に行動して、課題を自ら解決できる児童・生徒」を目指し、具体的な取組目標として、「すすんで挑み、自分をみがく」～「何する、どうする」から「気づく、考える、行動する」へ～と児童生徒たちに提示しました。霧が丘学園のさらなる発展に向け、確実に歩んでまいります。

今年度は、53名の小学生と95名の中学生が入学・進級し、791名の児童生徒がこの学園で学ぶことになりました。保護者、地域の皆さまにご理解ご協力をいただきながら、教職員一同力を合わせ、児童生徒一人ひとりを大切に学校教育目標「人とのかかわり合いを大切にした教育を推進し、豊かな人間性をもった児童・生徒を育てます。」の実現のため教育活動を進めてまいります。

【小学部】

- 子どもたちの興味・関心を高める授業実践に取り組み、学びの基礎・基本を身に付けるようにします。（知）
- 仲間を大切にし、礼儀正しく、最後までやり遂げる心を育てます。（徳）
- 自他の健康に関心をもち、生命を大切にする姿勢を育みます。（体）
- 豊かな体験活動を通して、地域社会の一員として生きる姿勢を育てます。（公）
- 言語活動や情報教育を通してコミュニケーション能力を育て、国際社会に対するものの見方を広げます。（開）

【中学部】

- 基礎・基本を習得させ、学習課題に活用し、探究する喜びを実感できる学びの実践を進めます。（知）
- 自律の精神を培い、自他の人格を尊重し、思いやりの感性を伸ばします。（徳）
- 自他の生命を尊重し、心身共に健やかな成長を心がける姿勢を育みます。（体）
- 様々な人とのコミュニケーションを通じて、地域・社会に貢献できるように育てます。（公・開）

本来なら、希望に満ちた輝かしい新年度を迎え、楽しく活気ある学校生活が始まるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症対策で休校中での新年度のスタートとなりました。先が見えず大きな不安の中ですが、最も大切なことは命を守ることです。そのための行動を考えてまいります。保護者地域の皆さん、一緒に頑張りましょう。